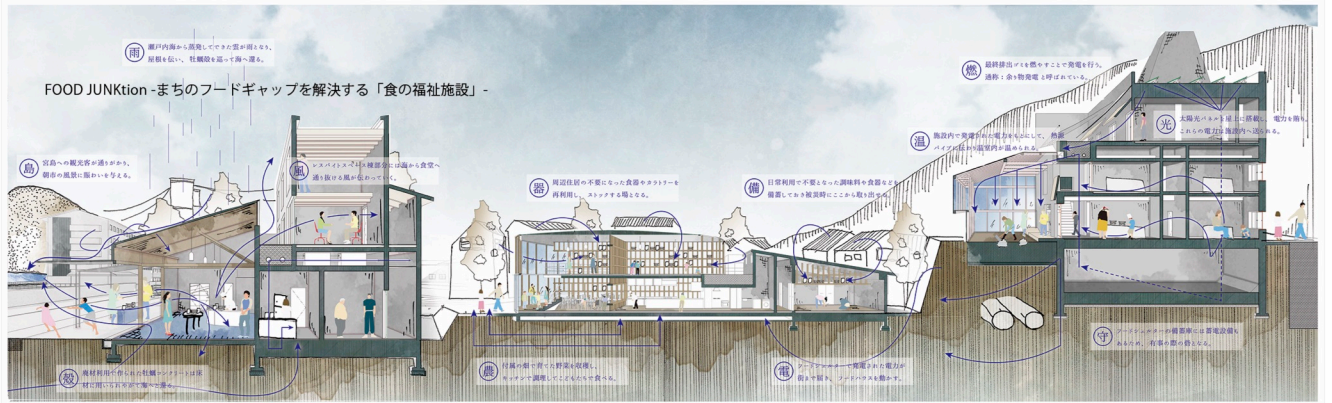


2021年度支部共通事業日本建築学会設計競技「まちづくりの核として福祉を考える」『佳作』 「FOOD JUNKtion—まちのフードギャップを解決する「食の福祉施設」」鈴木渥一（A68）他 1名



Program / まちのフードギャップを解決する「食の福祉施設」 Site / 広島県廿日市市島口 西深江・大野地区 System / フードロス解消による福祉 × 周辺産業の構造の変化

01 日常的に余りながら、不足する食

日本の食生活は、35%のフードロスと、不足する食の両面を同時に抱えています。この両面を同時に解決する「食の福祉施設」が、まちのフードギャップを解決する鍵となります。

02 食の福祉活動「フードバンク」

フードバンクは、食品ロス削減と、困窮者への食料支援を同時に実現する活動です。本施設は、フードバンクの活動を支援するための拠点として機能します。

03 提案：食の高度管理場としての福祉施設 × 地域のフードバンク拠点

本施設は、食の高度管理場としての機能と、地域のフードバンク拠点としての機能を併せ持つことで、まちのフードギャップを効果的に解決します。

04 開発されゆく旧食料品

旧食料品店跡地の活用は、まちの活性化と、食料ロスの削減に大きく貢献します。

05 地産フードロスの分析マップ

地産のフードロスを分析し、その削減と活用を促進するためのマップを作成しました。

06 フードロス解消を生み出す3つの敷地と施設プログラムの提案

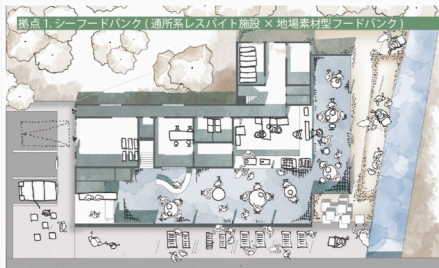
3つの敷地を活用し、フードロス解消のための施設プログラムを提案しました。

07 地域とのつながりを生む1次活用

地域とのつながりを生むための1次活用プログラムを提案しました。

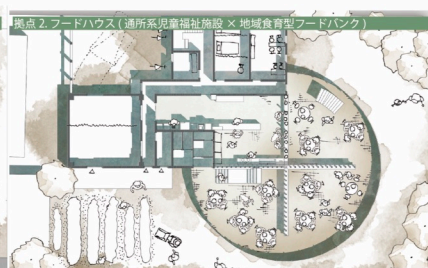
08 人・生き物・まちを育てる2次活用

人・生き物・まちを育てるための2次活用プログラムを提案しました。



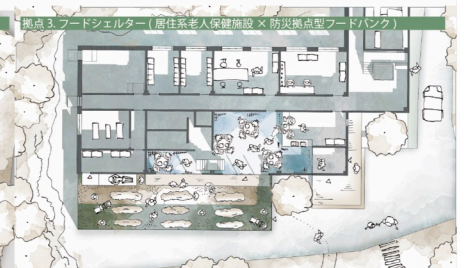
拠点1 シニアフードバンク（通所系レスパイト施設 × 地場産型フードバンク）

シニア世代向けのフードバンク施設として機能する拠点1の設計図面と説明です。



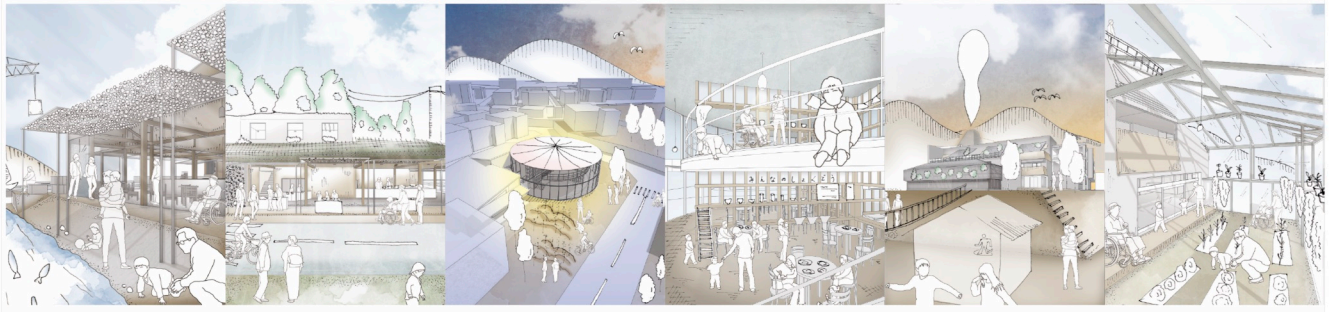
拠点2 フードハウス（通所系児童福祉施設 × 地域食料型フードバンク）

児童福祉施設とフードバンクを兼ねた拠点2の設計図面と説明です。



拠点3 フードシェルター（居住系老人保健施設 × 防災拠点型フードバンク）

老人保健施設と防災拠点としての機能を持つ拠点3の設計図面と説明です。



■第13回ハーフェレ学生デザインコンペティション「あなたの家」『優秀賞』
「集中と発散の家」幸田梓 (A69)

「家」に近づくにつれて早足になる。
最後の方は最速走っている。

「家」だけが「わたし」を知り、守ってくれる。
そして「家」の中では「わたし」で満たされていたい。

常に何かに触れられる安心感と
空気が止まったような静けさが欲しい。

だけど孤独な「わたし」は嫌だ。
他者を感じたい。

そんな「わたし」の「家」とは、

集中 ● と 発散 ☼ の 家

分厚い壁で守られた長尺間の室内空間
この分厚い壁の反対側には、わたしの生活の可能性が無数に展開している
発散した気流での生活と、内部の集中的な生活を繰り返し、
この「家」に向って行くたびに「わたし」の輪郭をはっきり感じる

極めて内省的な「わたし」で高次元な空間
「わたし」と「わたし以外」の境界をはっきりする

ベッドの上では実用性を追求する

外に散らばる「わたし」の気流の方向性を示す
「わたし」の軌跡がわかる

内側のような無機質な「家」

外に散らばる「わたし」の気流の方向性を示す
「わたし」の軌跡がわかる

「わたし」と「わたし以外」との距離感を保ち、
集中と発散を繰り返しながら「わたし」が形成されていく

ゆるやかな空間で
静寂に一つ一つの生活を繰り返す

寝ることは外の生活の要素を
ほとんど排除した内部空間

■第13回エイブル空間デザインコンペティション「SDGsが近未来の住まいを変える」『グランプリ』
「- きがえる - 木替える住まい」武波彩代 庄司創 宮本莉奈 (学部3年)

「きがえる - 木替える住まい」

賃貸選びは難しい。人によって住まいに求める条件はバラバラだから、ぴったりの部屋はなかなか見つからない。
では、自分にぴったりの部屋を築くのではなく、自分にぴったりの部屋をつくるのはどうだろう。
人は季節・場所・時間によって服を替える。部屋も木替えてみよう。きっとお気に入りの場所が見つかるはず。
住まい手に優しい木替える住まいはライフスタイルが変わっても住み続けられるから環境にも優しい。
そんなフューチャブルでサステナブルな新しい住まいの提案。

— ダイアグラム —

開取も収納の位置も最初から決まっている。
ライフスタイルが違えば求める部屋も違うけれど、
簡単に空間を変えることができない。

▼
あたらしい賃貸住宅
同じ形のワンルームでも、フレームを用いることによって、
ライフスタイルに合わせて自由に開取を変えることができる。

▼
こうしてひとつひとつのワンルームがずっと『住み続けられる』住まいになる。

case. 1 30代男性のひとり暮らし

case. 2 男子大学生ふたりのシェアハウス

case. 3 老夫婦と猫の暮らし

— つながる SDGs —

フレームに取り付け可能な再利用のものも、
持続可能な産業と革新の産品に。

机の高さもその日の気分自由に、
生産的な空間で働きがいと実現。

夏は風通し良く、冬は厚めに仕切る。
空間高の削減でエネルギー・ヒートポンプに、

木製フレームと植物の相性は抜群。
木と緑の想いで健康と暮らしを。

環境に優しい木材の使用で生態系を守る。
段の高低差・海の豊かさを守ろう。

将来解体を迎えても自然に帰る木材。
つくる責任とつくる責任で持続可能な社会を。

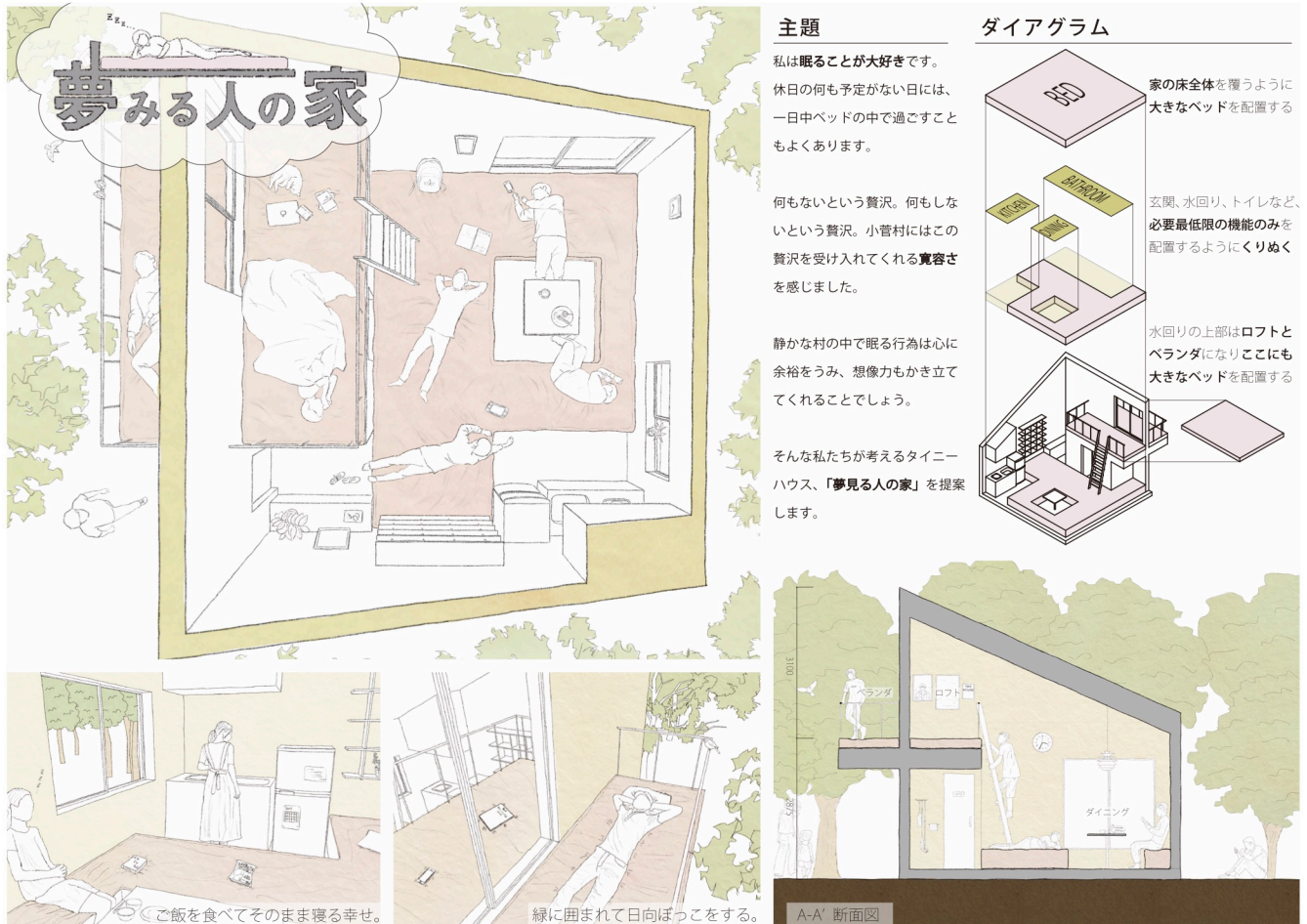
■オープンハウス・ディベロップメント 3days DESIGN CHAMPIONSHIP 2021 『SEMI FINAL 優勝、GRAND FINAL 優勝』

「懐かし家 - 桜上水 219②1-」 長史尚真 (学部3年) 他2名

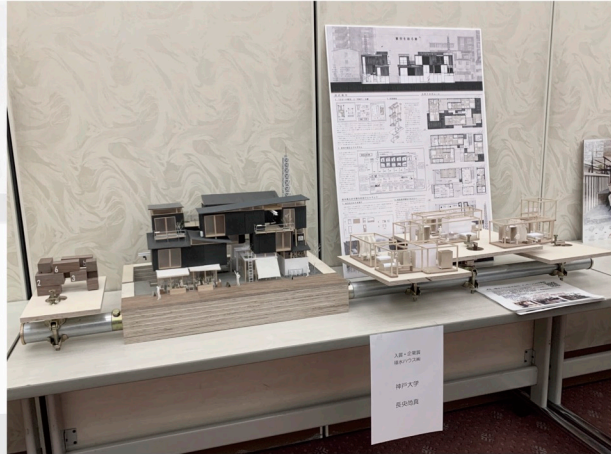
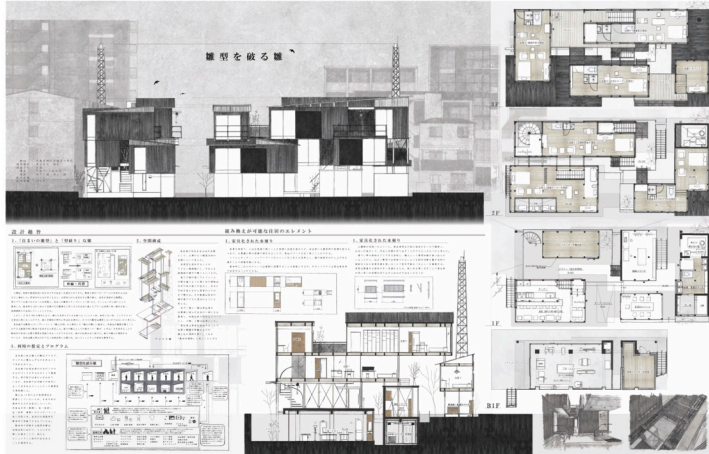


■タイニーハウス小菅デザインコンテスト 2021 『YADOKARI 賞』

「夢みる人の家」 旭智哉 山地雄統 (A69)



■(公社)近畿建築士会協議会主催近畿学生住宅大賞 『入賞・企業賞(積水ハウス(株)賞)』
「雛型を破る雛」長央尚真(学部3年)



○設計競技

■日本建築学会設計競技2021「まちづくりの核として福祉を考える」

『近畿支部入選』「編んだ日常、それぞれのまち。ー「商店街×福祉」の在り方ー」幸田梓、高坂啓太(A69)

『近畿支部入選』「六甲の麓」蒲田峻大、篠山航大、長田遥哉(A69)、呉開達

『近畿支部入選』「セトフチ商店街ー福祉の挿入による新開地商店街再生計画ー」前田稜太、大西健太、福原草雅、八木和(A69)

■建築新人戦2021

『8選』「無用の用」長央尚真(学部3年)

『総合資格副本部長賞』「自由」のすきま ひまわりのたねのために」郝時節(学部3年)

『100選』「煌めきの水面ー環境体験ミュージアムー」宮本莉奈(学部3年)

■公益財団法人丸岡文化財団第28回一筆啓上賞日本一短い手紙「笑顔」

『佳作』「意中の人へ」鈴木滉一(A68)

○卒業設計

■第75回 日本建築学会近畿支部卒業設計コンクール

『入選』篠山航大(A69)

■JIA 近畿支部学生卒業設計コンクール

『最優秀賞』篠山航大(A69)

■JIA 全国卒業設計コンクール

『ファイナリスト』篠山航大(A69)

■ぜんだいデザインリーグ2021 卒業設計日本一決定戦

『100選』篠山航大(A69)

『100選』柴田貴美子(A69)

『100選』力武真由(A69)

『100選』篠原敬佑(A69)

『100選』尾野拓海(A69)

『100選』加藤亜海(A69)

『100選』高坂啓太(A69)

『100選』大石慎太郎(A69)

『100選』幸田梓(A69)

■Diploma×KYOTO'21

『Day1 富永美保賞』篠山航大(A69)

『Day1 8選』篠原敬佑(A69)

『Day2 第三位』篠山航大(A69)

■2021 第8回 都市・まちづくりコンクール

『33選』篠原敬佑(A69)

■赤れんが卒業設計展2021

『80選』高坂啓太(A69)

『80選』大石慎太郎(A69)

■第52回 毎日・DAS 学生デザイン賞

『金の卵賞(グランプリ)』篠山航大(A69)

『入選』柴田貴美子(A69)

『入選』篠原敬佑(A69)

『入選』加藤亜海(A69)

『入選』幸田梓(A69)

『入選』高雄爽汰(A69)

『入選』山地雄統(A69)

■DesignReview2021

『9選』『中川エリカ賞』篠山航大(A69)

『64選』力武真由(A69)

『64選』篠原敬佑(A69)

『64選』尾野拓海(A69)

『64選』加藤亜海(A69)

『64選』大石慎太郎(A69)

『64選』長田遥哉(A69)

『64選』吉永悠真(A69)

『64選』吉本美春(A69)

○研究発表・その他活動業績等

■2020年度日本建築学会賞

「非定常状態における人体・着衣の熱水分移動と温冷感・乾燥感の予測に関する研究」高田暁(En15、神戸大学大学院教授)

「気仙沼市唐桑町大沢地区における復興の取り組み」気仙沼未来計画大沢チーム(槻橋修(神戸大学大学院准教授)、友淵貴之(A59)、槻橋研究室他)、大沢地区防災集団移転促進事業期成同盟会(現:大沢まちづくり協議会)

■照明学会関西支部賞

「光の幾何学的造形に関する学術的研究等」鈴木広隆(神戸大学大学院准教授)

■土木学会デザイン賞2021

『優秀賞』「南町田グランベリーパーク」槻橋修(神戸大学大学院准教授)、福岡孝則(特別会員・Fd Landscape)他

■空気調和・衛生工学会振興賞学生賞

「冷房時の高湿度が不快感に及ぼす影響」川岸佑衣果(A69)

■令和3年度日本建築学会近畿支部研究発表会優秀発表賞

「建築物を設置した公園の空間構成と利用者のアクティビティに関する研究」黒田英伸(A67)

『セセッション圖案集外観之部』掲載図版の原出典について」秋田湧大(A67)

■(一財)日本鋼構造協会鋼構造シンポジウム2021アカデミーセッション優秀発表賞

「ティフランジ塑性化スプリットティを用いた架構の繰返し載荷試験」川崎暁梨(A68)

■2021年度日本建築学会大会(東海)学術講演会構造部門(鉄骨構造)若手優秀発表賞

「溶融亜鉛めっきを施される鉄骨造建物の柱梁接合部に関する研究」坂和知美(A68)

「曲げとせん断を受ける異形隅肉溶接継目の耐力評価」野田透子(A68)

■2021年度日本建築学会大会(東海)学術講演会材料施工委員会若手優秀発表賞

「冷間プレス成形角形鋼管柱の塑性変形能力に与える角部溶接部詳細の影響」濱地南美(A67)

「高電流埋めれアーク溶接を用いた隅肉溶接の施工試験」濱田菜緒(A68)

「溶接組立箱形断面柱と内ダイアフラムの接合に用いられるエレクトロスラグ溶接施工法に関する研究」杉浦侑太郎(A69)